

かんしや



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2022
Vol.197



ふれあいいいききサロンレクリエーション提供



保育園児からのプルタブ寄贈



住民と学童クラブ児童の交流



ふれあいいいききサロン利用者との交流

あなたの「できる」が地域の笑顔に！

1月17日は防災とボランティアの日。1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災に多くのボランティアが支援を行ったことから制定されました。被災地の支援で注目されたボランティア活動ですが、非常時だけでなく一年を通して私たちの暮らすまちでは、地域の身近な場所で様々なボランティア活動がおこなわれています。ボランティアで大切なことは、自ら進んでやりたいという気持ち。特別なことではなく、自分のできることを、できる時に行う活動です。ボランティア活動を通して築かれる、人と人、住民と地域、地域と企業などの繋がりにより地域で支え合う輪が広がり、私たちの毎日の暮らしやすさを実現することに繋がります。

日常の生活に目を向け、自分の「できる」ことで、自分も地域も笑顔にする活動を、始めてみませんか。

自分に「できる」を活かしたボランティア活動



通学見守り
ボランティア

子どもが大きな声であいさつできるまちが いいね！

原口町 山口 学さん

▶▶ 定年退職をきっかけに

定年退職を機に心にゆとりができ、近所の信号機がない横断歩道のことをふと思い出しました。車が多く通るので、誰かが見守ってくれると安心と思い、見守り活動をはじめました。毎朝、子どもたちとあいさつを交わすと心も体も元気になります。まちで子どもたちに声をかけてもらうと親しみを感じていることがわかり、嬉しくてボランティア活動をやっているよかったです。



通院送迎
ボランティア

病気があっても暮らしやすいまちが いいな！

NPO法人 ほほえみ諫早 末次 信義さん

▶▶ 妻の想いに共感して

自家用車で通院困難な透析患者さんの送迎を行う、運転ボランティアをしています。自力での通院が難しくなっても、送迎があることで透析患者さんは住み慣れた自宅で生活を続けることができます。ほほえみ諫早の立ち上げメンバーである妻の「病気があっても自分の望む生活ができるように支えたい」という強い想いに共感し、活動を始めました。

仕事をしているので、出勤前の約20分だけ活動。仲間同士、自分ができる時間で協力し合い活動しています。色々な人との交流を通して過ごす楽しい時間や、利用者さんからの感謝の言葉にボランティア活動のやりがいを感じています。



ボランティア募集中！

NPO法人 ほほえみ諫早
TEL : 0957-21-0103



電気点検
ボランティア

心に安心の光が灯るまちは よかばい！

諫早電気工事業協同組合青年部一同

▶▶ 仕事の技術を活かして

電気の技術や知識で地域の役に立ちたい。そんな思いから民生委員さんの協力のもと、平成14年から一人暮らし高齢者電気点検ボランティアを始めました。ご自宅を訪問し、分電盤やコンセントの状態を確認することで、電気による火災や事故の防止に努め、高齢者の電気の困りごとに対応しています。

「電球を変えてもらったなら、部屋が明るくなって、気持ちまで明るくなった。」とあふれる笑顔で話す方も。自分達の仕事で培った知識や技術が、高齢者の方の暮らしの安心につながっていると嬉しく思います。その笑顔は、私たちの心にも明かりをともし、ボランティア活動の原動力になっています。



あなたの勇気をカタチに!!

ボランティア活動を始めてみたい。でも、どうしていいかわからない。最初の一步がでない。そんなこと、ありませんか。

ボランティア活動は、自分の興味や関心のあること、自分が「やりたい」ことから始められる暮らしに身近な活動です。「だれかのために、こんなことしたい」そんな想いをカタチにしてみませんか。

ボランティア活動を始めた方からは「最初は不安だったけど、今は仲間もでき、笑顔で楽しく活動している」「自分にもできることがあることに気づいた」という声も聞かれます。

ボランティア活動は、地域や社会の暮らしを豊かにするだけでなく、人との出会い、やりがいや感動を覚え、人生を豊かにしてくれる魅力を持っています。

あなたにできること 教えてください

諫早市ボランティアセンターでは、“ボランティアをしたい”人と“支援をして欲しい”人をつなぐ役割をしています。登録していただくと、その情報をもとに地域でできることを一緒に考え、コーディネートしています。あなたにできること、困っていることを教えてください。



ボランティア登録をしました!

整骨院を営んでいます。施術中、庭の草刈りなど生活の困りごとを聞きます。いつでも、声をかけて下さいと言うんですけど、みなさん遠慮されるんですよ。ボランティアは、敷居が高いと思っていたんですが自分がやりたいこと、できることで誰かのお役に立てれば嬉しいです。

諫早市ボランティアセンター TEL 0957-24-5100
(諫早市社会福祉協議会内)

ボランティアセンターに登録している団体等の情報を見ることができます!



思いよ、届け。

出演者もスタッフもまるごとボランティアの「歳末たすけあい演芸大会」。今年で56回目を迎えました。自分の好きなことだからこそ続く、息の長いボランティア活動。今年もたくさんの方にご協力いただきました。ありがとうございました。

募金総額 154,804円



困ったときは
お互いさま

諫早のお米でささえる プロジェクト

諫早市社会福祉協議会では、諫早市内にお住まいで生活に困っている方の相談に応じ、寄贈された「諫早のお米」を無償で配布しています。

11月25日(木)、新たに宇良土地改良区(理事長 野副秀幸)から精米(2kg)200袋の寄贈がありました。

野副理事長が「これまで多くの方に支えていただいて今がある。自分たちにできることで恩返しができる」と話してくださいました。

みなさまの温かい心が寄せられています。



ご協力者紹介

- ・(株)轟名水ファーム高来 様
- ・前田 幸子 様
- ・福富 力 様 など

豆知識講座

「医療と介護のお気軽座談会」

在宅医療ってなあに?

～最後まで自分らしく暮らすために～

自宅で医療と介護を受けながら、自分らしく生活できる「在宅医療・介護」とはどのようなものかを一緒に考えます。諫早市在宅医療・介護連携支援センターの職員がお話します。

日 時：令和4年1月13日(木)

10時30分から

場 所：上山荘2階研修室

対象者：市内に居住する概ね60歳以上の方(10名程度)

参加費：上山荘入館料として160円

申込締切：令和4年1月7日(金)

問い合わせ先・申込先：

上山事業所 23-2488

問い合わせ先：諫早市社会福祉協議会 TEL 0957-24-5100

シリーズ地区社協 第27回

見守りから生まれる
近所のつながり

御館山校区社会福祉協議会

御館山校区ってどんなところ

御館山校区は、幼稚園から小・中・高・大学までの教育機関があり、諫早駅、総合病院、高齢者施設など交通・教育・医療・福祉と環境に恵まれています。また、新幹線開業にあわせて諫早駅周辺が整備され、若い世帯が増えるなど活気があふれています。

地域に密着したボランティア

「福祉協力員」という言葉を聞いたことがありますか？一言でいうと、住民の方への見守りや声かけをおこなう地域に密着したボランティアです。

御館山校区社協では、福祉協力員の活動の充実を図るため、年1回研修会を実施。普段は自宅近隣の住民の見守り活動に取り組んでいる福祉協力員が、互いの活動や民生委員との連携について話し合っています。

住民とのつながりをつくるきっかけづくりの活動を模索している福祉協力員もいる中、11月に行われた研修会では、「ふれあいいいきサロン」、「子

会長	松本 正則
人口	9,287人 (令和3年11月1日現在)

御館山校区社会福祉協議会
ってどんなことしているの？

- ふれあいいいきサロン(3箇所)
- 子育てサロン(1箇所)
- ひとり暮らし高齢者の集い
- ふれあい食事サービス
- 福祉協力員設置(14人)

育てサロン」など地域住民の集いの場への参加を提案。栄田町の福祉協力員は、自身の経験をもとに「ふれあいいいきサロンの参加を重ねる中で、利用者と顔見知りになり、買い物や散歩中に遭った時、自然と声を掛け合うようになった」と言います。

住民同士のつながりができることで、互いの生活の変化や困りごとに気づきやすくなります。参加した福祉協力員からは、「これからも自分ができるときに、できる範囲で地域活動に参加していきたい」と感想が述べられました。

見守り活動は普段の生活の中で行うもの。地域には福祉協力員をはじめ民生委員など、多くの方が暮らしを見守るボランティアとして携わっています。松本会長は、「今後も地域とのつながりを大切にしていきたい。また、支援方法は人それぞれ異なるため、自分らしく楽しく活動が続けてほしい」と研修会を締めくくりました。



ご寄付ありがとうございました

次の皆様から、心温まるご寄付をいただきました。
ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

令和3年11月1日～令和3年11月30日受付分

- 【篤志寄付】▶有限会社 金武石材店 様
(佐賀県西松浦郡有田町)
- 【香典返し】▶酒井 庄悟 様 (天神町)【亡父 利明 様】

1月のふれあい福祉相談

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料専門相談	開設日	1月21日(金) 弁護士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

編集発行 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL 0957-24-5100 FAX 0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)



諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報誌に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆様から募集しています。